

# 就農者の移住に向けた環境整備は

## 町長 移住者ニーズをとらえ、受入環境を確立する



小口尚司議員

**短期農業研修の受け入れは**

**問** 2週間〜1ヶ月の短期農業研修の受け入れを検討しては。

**農林主幹**

現在、新規就農者受入協議会で行っている研修は、1泊または2泊程度の短期研修にしか対応できない現状である。

中長期の研修の中で複数の作物の研修を受けられるなどメリットもあると考えられるので、もう少し検討していく必要がある。

**宿泊施設として空き家活用を**

**問** 研修生の宿泊施設として、またお試し移住体験などに空き家を活用できないか。

**町長**

施設を整備した場合の管理や使用する方々のニーズなども考える必要がある。

また、空き家も一戸一戸状態が違うので、いろいろな角度から話を伺い、少しでも役に立つようなものを考えていきたい。



農業への関心は高い(新・農業人フェア)

**今後の農政への対応は**

**問** 新規就農者の受け入れも含め、今後変化していく農政への対応は。

**町長** 今後、ある程度経験があり、広く町全体を見られる方の応援なども頼まなければならぬと思う。本町に合った取り組みを模索していく。

# これからの子育て支援の在り方は

## 町長 国、県の対応を確実にとらえ、町独自の施策も実施していく

**出産祝い金の検討を**

**問** 負担軽減のため出産祝い金を検討しては。

**町長**

新年度から出産祝い金を準備していきたいが、ほかの自治体の制度を参考に、どのような形で祝い金を出せるか、今後の検討課題としたい。

**遊び場の提供の考えは**

**問** 子育て支援の一つとして、保護者から要望の多い遊び場の提供についての考えは。

**町長**

安全な遊び場を確保していくためには、町民の方々の合意形成も必要。町民の皆様方に喜んでもらえて、ほかの地域から来てもらえるものができるとどうか総合的に検討していく。